

## 石川県珠洲市でアナログ放送終了 第2次リハーサルを実施

総務省は1月22日正午から1月24日正午までの間、石川県珠洲市において、珠洲中継局から放送しているアナログ放送の長時間休止（又は停波）を行う2回目の「アナログ放送終了リハーサル」を実施しました。

これは、昨年7月24日の短時間休止による第1次リハーサルの後、チラシの全戸配布、テレビ放送による字幕スーパー、防災行政無線を活用した周知、CATVでのスポット放送等の十分な周知を実施するとともに、珠洲中継局エリアでアナログ放送を視聴している世帯・事業所を対象に簡易デジタルチューナーの貸与を行い、デジタル放送を受信する環境を整えた上で、想定された課題以外に新たな課題が発生するか否かを検証する目的で行ったものです。

22日の当日は、長時間休止等に先立ち、カウントダウンセレモニーを開催し、主催者を代表して総務省久保田官房審議官や来賓の挨拶後、カウントダウンに合わせて、正午にアナログ放送が休止・停波しました。

セレモニー会場のテレビ画面には、NHK総合及び教育は通常のテレビ番組の代わりに「アナログ放送終了リハーサル実施中」のお知らせが表示され、民放各放送事業者の番組においてはいわゆる“砂嵐画面”になりました。

長時間休止の期間中、デジサポ珠洲に臨時に設置した電話受付には新規にチューナーを貸し出して欲しい、設置方法、使用方法がわからない等の問い合わせが49件ありましたが、電話や個別訪問により迅速に対応することにより、大きなトラブルがなく終了しました。今後、デジサポ珠洲と連携し、問い合わせの詳細な分析や地域住民の方々にリハーサルのアンケート調査を行い、本年7月24日、全国に先駆けてのアナログ放送終了に向けて、課題を検証していきます。



連絡先：情報通信部放送課

（担当：臼井、東）

電話：076-233-4490